

# 京阪沿線魅力再発見2024

# ぶらり街道めぐり ～陸の路編～

京阪沿線の街道・宿場町の歴史・文化にふれ  
まちの奥深さを楽しみながら、ぶらり巡ってみませんか

提供:枚方市

**歴史講座** 京阪沿線の街道・宿場町などにスポットをあてた講演です。

## ① 京街道守口宿・淀宿と周辺の村々

京街道には四つの宿場が設定されていましたが、今回の講演では、大坂に最も近い守口宿と淀城下町にあり、水陸交通の要であった淀宿の様子についてお話します。加えて、宿場町の周辺に位置する村々は、助郷(すけごう)という制度によって宿場町を支えていましたが、両者には少なからず利害の対立が見られ、それがどのようなものであったのかについてもお話します。

2024年2月25日(日) 13:00～15:00(12:30開場)

募集受付 おけいはん.ねっと  
締切:2月12日(月・休)まで



会場/枚方市総合文化芸術センター ひらしんイベントホール(枚方市駅下車 徒歩約5分)

講師/常松 隆嗣 氏(門真市立歴史資料館 学芸員) | 定員/150名※応募者多数の場合は抽選 | 参加費/無料

共催:枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体

## ② 京街道伏見宿と淀宿

東海道五十七次(京街道)の54番目・伏見と55番目・淀の江戸時代前期の変遷を扱います。特に伏見は天下の総城下町からの衰退と、そこからの宿場町としての復興、淀は2カ月に及ぶ將軍家光の居城としての時代や外国使節の滞在など、類例のない歴史を持つ2つの都市についてお話します。あわせて、2つの都市に通じる街道や橋についても触れます。

2024年3月16日(土) 13:00～15:00(12:30開場)

募集受付 おけいはん.ねっと  
締切:3月4日(月)まで



会場/京都市伏見区役所 4階大会議室(丹波橋駅下車 徒歩約8分)

講師/若林 正博 氏(京都府立京都学・歴史館) | 定員/200名※応募者多数の場合は抽選 | 参加費:無料

共催:京都市伏見区

## ③ 京街道枚方宿と淀川舟運

枚方は江戸時代に京都と大坂を結ぶ京街道の宿場町として、また三十石船などが往来する淀川舟運の中継地として栄えたこと、今も京街道沿いには当時の面影をしのばせる町家が残っています。本講演を通して、枚方宿と淀川の舟運についての歴史的な理解を深めていただきたいと思います。

2024年3月30日(土) 13:00～15:00(12:30開場)

募集受付 枚方文化観光協会  
締切:3月19日(火)必着



会場/市立枚方宿鍵屋資料館(枚方公園駅下車 徒歩約5分)

講師/片山 正彦 氏(市立枚方宿鍵屋資料館学芸員、佛教大学・神戸常盤大学非常勤講師等) | 定員/60名

参加費/500円(入館料・資料代込・くらわんか餅付) 共催:特定非営利活動法人枚方文化観光協会

歴史講座の申込 ①② おけいはん.ねっと ③ 枚方文化観光協会まで、申込方法は裏面をご確認ください。



歴史探訪ウォーク 案内人による解説で、歴史に想いを寄せながら探訪します。

## 深草アーカイブで辿る秀吉が作った伏見街道の今と昔

伏見区深草は豊臣秀吉や伊藤若冲などの歴史上の人物とゆかりのある地域です。豊臣秀吉が伏見城築城に伴って整備した伏見街道を軸にして、深草アーカイブの古写真や古地図も手懸かりにしながら深草地域の歴史的な変遷を辿ります。いなり寿司の試食もあります。

2024年2月28日(水) 10:00~12:00

募集受付 おけいはん.ねっと

締切:2月14日(水)まで

※深草アーカイブ  
(<https://fukakusa-archives.city.kyoto.lg.jp/>)とは、伏見区深草地域にまつわる古写真をデジタルアーカイブ化したものです。



集合場所/龍谷大前深草駅東口(龍谷大前深草駅下車すぐ)

受付時間/9:30~10:00 | 募集人数/30名 | 参加費/1,000円(石峰寺拝観料等を含む) 共催:龍谷大学 只友ゼミ



## 「大坂城をのぞむ、大坂城からのぞむ」 大阪城天守閣館長・学芸員のガイドで櫓見学

徳川幕府の拠点だった江戸時代の大坂城は、大坂屈指の名所でもありました。兵士が外を監視するための櫓は、京坂を往来する道筋からもよくのぞめ、当時の絵画にもしばしば取り上げられています。現存する櫓を「見る櫓」「見られる櫓」の2つの視点で訪ねてみましょう。



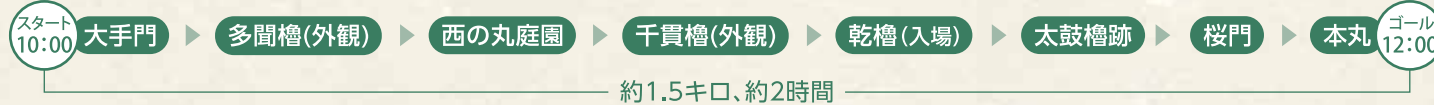
2024年3月26日(火) 10:00~12:00 | 集合場所/大阪城大手口枅形内 集合(天満橋駅下車 徒歩約12分)

受付時間/9:50~10:00 | 講師/宮本 裕次 館長、加藤 幸弥 学芸員

募集人数/40名(2班制) | 参加費/1,000円(櫓見学代・西の丸庭園入園料) 協力:大阪城天守閣

募集受付 おけいはん.ねっと

締切:3月11日(月)まで



### ◆募集申込方法

おけいはん.ねっと

二次元バーコードにアクセスしていただき必要事項をご記入の上、ご応募ください。

<https://www.okeihan.net/burari/navi/form/>



[keihan.co.jp][movabletype.net]ドメインのメールが必ず受信できるように設定をお願いします。

※応募多数の場合は抽選になります。一度に2名まで申込可能。当選の方のみ、開催前約1週間を目途にメールを送信いたします。

### 枚方文化観光協会

メールまたは往復ハガキに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤イベント名「京街道枚方宿と淀川舟運」を明記の上

【往復ハガキ】〒573-0057 枚方市堤町10-27市立枚方宿鍵屋資料館内 枚方文化観光協会 【メール】[hbkk\\_uketuke@yahoo.co.jp](mailto:hbkk_uketuke@yahoo.co.jp)

※応募多数の場合は抽選になります。一度に2名まで申込可能。お問い合わせ:枚方文化観光協会 TEL.072-804-0033

### 枚方文化観光協会

枚方市内を巡るウォーク。3月は枚方観光ボランティアガイドの案内で京街道を歩き、万年寺山を訪れます。意賀美神社に立ち寄り梅林などの見学も。



日時:2024年3月7日(木) 10:00~12:30

参加費:300円「枚方宿万年寺山ウォーク」

申込方法:上記 枚方文化観光協会 まで

イベント名「万年寺山」と記載。2月21日必着。

### 市立枚方宿鍵屋資料館



文化8年(1811)に建てられた江戸時代の町屋の姿を残す主屋は枚方市の指定文化財となっています。平成9年

(1997)まで続いた料亭旅館鍵屋の歴史と江戸時代の枚方宿・淀川舟運に関する展示を行っています。

開館時間:9:30~17:00(入館受付は16:30まで)

休館日:毎週火曜日(祝日の場合は翌平日休館)

入館料:一般:200円/中学生以下:無料

枚方市堤町10-27 TEL・FAX 072-843-5128

枚方公園駅下車 徒歩約5分

### 大阪城

春の公開

重要文化財  
大阪城の櫓YAGURA特別公開

豊臣秀吉が天下統一の拠点として築城した大阪城。城内には、大坂の陣のあと、徳川幕府によって築かれた古建造物が現存しています。春の公開では、そのうち多聞櫓と千貫櫓を公開します。



期間:2024年3月16日(土)~2024年4月21日(日)の間の土曜日・日曜日・祝日

問い合わせ:大阪城パークセンター TEL06-6755-4146

### 京都府立京都学・歴史館

京都に関する資料を収集・保存・公開してきた「京都府立総合資料館」が、新たに「京都府立京都学・歴史館」としてオープン。京都学・歴史館は、誰もが京都の歴史や文化について楽しく学べ、交流できる施設です。



お問い合わせ:京都府立京都学・歴史館 TEL.075-723-4831

### 枚方市総合文化芸術センター

2021年9月にオープンした、京阪電車枚方市駅からすぐの総合文化施設。年間を通して、クラシック、ジャズ、バレエ、ポップス、舞台、落語、など幅広く実施。劇場でしか味わえない臨場感、感動を是非。美術ギャラリー、芝生広場、カフェも併設。

